

各 位

2019年2月13日

ニュースリリース

学校法人目白学園 目白大学

目白大学・目白大学短期大学部主催
第5回「染の小道」フォトコンテスト開催
2月22・23・24日のイベントで撮影を



目白大学（東京都新宿区、学長：沢崎達夫）・目白大学短期大学部（同、学長：油谷純子）は、新宿の落合・中井地域で行われる「染の小道」で撮影された写真を募集するフォトコンテスト（第5回）を開催します。

昨年10周年を迎えた「染の小道」は、地場産業である染色を軸に、まちの活性化を目指すイベント。2019年2月22日（金）～24日（日）の3日間、西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井駅」周辺で、商店街をのれんで飾る『道のギャラリー』、妙正寺川に反物を架ける『川のギャラリー』の企画などで、落合・中井を染物で埋め尽くします。



昭和30年代まで染色関連業が集積し、京都・金沢に並ぶ染物の三大産地として知られた神田川・妙正寺川流域。現在もその技術を受け継ぎ、新しい染色を提案する職人や作家たちが集まって、代々の技と歴史を絶やさず今日に至っています。

目白大学・目白大学短期大学部主催のフォトコンテストは、この伝統的なイベント「染の小道」と人々の交流、まちの賑わいなどを記録として後世に伝えることを目的に、2015年より開催。昨年（第4回）は104点の応募がありました。



フォトコンテストには「一般部門」「学生部門」があり、日本国内在住のアマチュアの方であれば誰でも応募できます。応募期間は2月25日（月）～3月29日（金）。メール・郵送での応募が可能で、最優秀賞（両部門を通じて1名）、優秀賞（各部門2名）、入賞（各部門若干名）、審査委員特別賞（両部門を通じて1名）が選ばれ、入賞作品は目白大学や外部施設などで一般展示される予定です。

落合・中井の染色文化に直接ふれることができる「染の小道」を訪れて、あなただけの1枚をカメラに収めてみませんか。ご来場と、たくさんのご応募をお待ちしています。

⇒「染の小道」サイト www.somenokomichi.com

⇒「フォトコンテスト」の詳しい募集要項は、チラシおよび本学Webサイト (www.mejiro.ac.jp) などをご確認ください

本件に関するお問い合わせ先

目白大学・目白大学短期大学部 入試広報部 / 担当：岡（オカ）・影山（カゲヤマ）
〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1 URL：www.mejiro.ac.jp
TEL：03-5996-3117 FAX：03-5996-3247 E-mail：colkoho@mejiro.ac.jp